

## 会 議 録

会議の名称	第5次三田市農業基本計画策定懇話会 第1回分科会B
開催の日時	令和3年9月16日(木) 13時30分～14時30分
開催の場所	三田市役所 3号庁舎2階 3202会議室
出席した委員の氏名	中塚座長、東和田委員、藤本委員、嵐委員、小林委員、福西委員、菅村委員
欠席した委員の氏名	
出席した庶務職員の職及び氏名	井上産業戦略室長、大井農業創造課長、堀農村再生課長、徳岡農業創造課副課長、池田農業創造課係長、藤田農業創造課係長、喜多農村再生課農村振興係長、妻鹿農業創造課事務職員、野村農業創造課事務職員
その他出席者	1名
傍聴者の人数	3名
議 題	1 第4次三田市農業基本計画の取り組みの振り返り 2 意見交換
会議の概要 (結論)	・第4次三田市農業基本計画の取り組みなどについて事務局から説明し、意見交換を行った。
公開・非公開 の 区 分	公開
使用した資料	次第 資料1 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて 資料2 第4次三田市農業基本計画の振り返り方法について 資料3 第4次計画施策振り返りメモ 資料4 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について
連絡先	地域創生部 産業戦略室 農業創造課 電話(079)559-5089 内線(2481)

### 1 開会

【大井農業創造課長の司会により開会した。】

### 2 進行役あいさつ

座 長： 忙しい中お集まりいただきお礼申しあげる。

三田市の農業の今後を考える重要な会となるので、積極的な意見をお願いします。

### 3 委員紹介

【委員の自己紹介の後、事務局より会議の成立を確認した。】

#### 4 第4次農業基本計画の取り組みの振り返り

【資料1～4に基づき、事務局から一括して説明した。】

#### 5 意見交換

座長： 今回の分科会の役割について確認したい。

事務局： 今回は、第4次基本計画の振り返りについて説明する場として位置付けている。配布した「資料3 振り返りメモ」に意見などを書いていただき、その意見をもとに次回以降の分科会で議論を深めたいと考えている。

座長： 今回の説明で分かりにくかったことを中心に質疑応答という形をとることとする。

委員： 三田牛の定義を教えてください。また、年間の出荷頭数や肥育農家の軒数はどうか。

委員： 三田牛は兵庫県産の但馬牛の雌牛のことであり、三田市内で肥育したものを指す。三田牛として出荷するのは約200頭であり、市内で肥育している肉牛の多くは神戸や姫路に神戸ビーフとして出荷している。また、肥育農家は減少傾向にあるものの、1軒当たりの規模は拡大傾向にある。

委員： 分科会の話し合いにあたっては、資料1の「主な課題」の部分について、個々の課題の深掘りをするようお願いする。

委員： 酪農家は規模拡大にあたって資金面と糞尿の処分が課題となっている。堆肥を使用して有機野菜を栽培することで野菜に甘みを出すことができるので、野菜に堆肥を回すとよいと考える。

委員： 有機農業の土づくりにおいて堆肥は重要なものになる。完熟した堆肥は手に入りにくいので、完熟堆肥を作るシステムを構築し有機農業の土台作りをしてもらえたらありがたいと思う。

委員： 第4次基本計画の振り返りを見た限り、取り組んでいないことが多いと感じた。問題点を吸い上げて答えを探すだけでなく、何が一番大切なのかを考え、特化して取り組んでいかなければ進まないと思う。

座長： 基本計画は総括的なものになってしまうものだが、強調すべきことは何かを明確にしていくことは大事だと思う。

委員： 畜産センター跡地はアクセスに課題があり、活用が難しくなっている。ここを利用して堆肥づくりを行い、農家に供給できる仕組みを作ることができればと思う。

座長： 事務局から説明のとおり、振り返りメモは、次回の分科会で活用するので、気がついたことを記入いただき事務局に提出いただきたい。

また、事務局には、各委員に対して振り返りメモのデータをメールで提供いただきたい。

#### 6 閉会

- ・振り返りメモはメールで委員に提供する。
- ・第2回分科会の開催は10月を予定しているが、日程は後日調整する。

(以上)